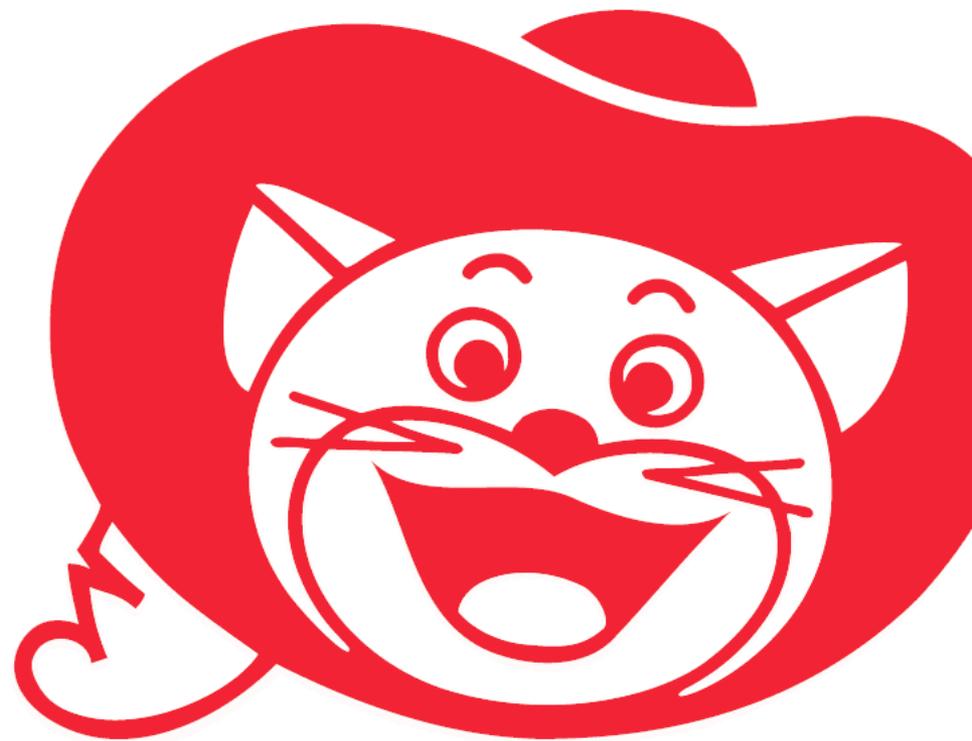


決算補足資料

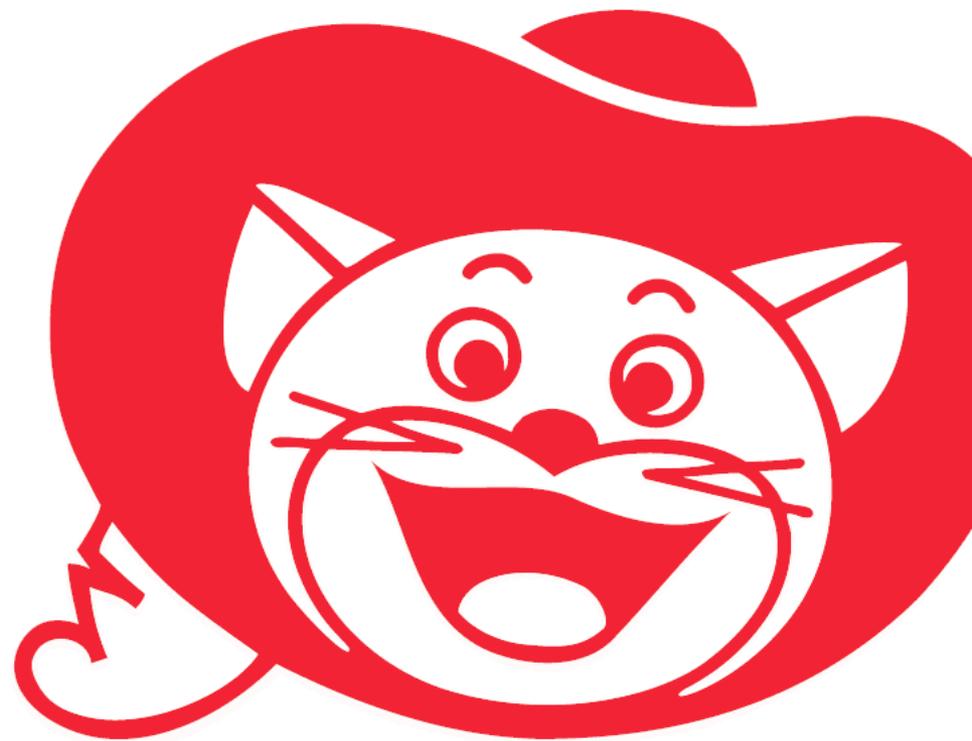


2025年3月期 第1四半期決算(2024/4~2024/6)
東映アニメーション株式会社

TOEI ANIMATION CO.,LTD.

CONTENTS

- 01. 2025年3月期 第1四半期 業績報告
- 02. 今期の見通し
- 03. 今後の事業展望について



01. 2025年3月期第1四半期
業績報告



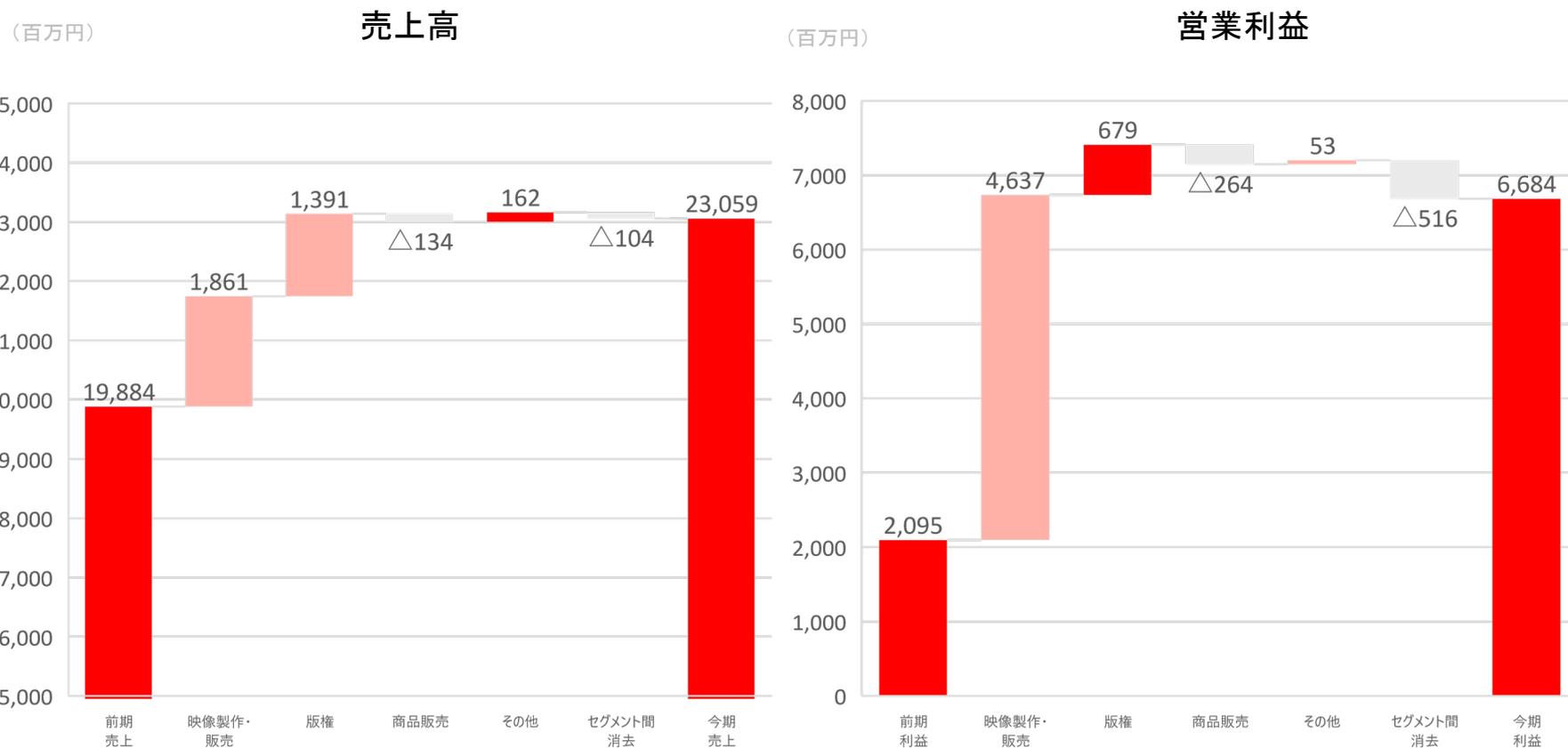
決算サマリー

- 前年同期比、増収増益。売上高・各利益は、第1四半期として過去最高の水準
- 「スラムダンク」、「ゲゲゲの鬼太郎」の国内配信権販売の好調に加え、「ワンピース」の海外配信権販売、「ドラゴンボール」シリーズ等の著作権事業が伸長、また円安進行も業績押し上げに寄与
- 前年同期の「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失に加え、収益性の高い配信権販売や著作権事業の好調により、営業利益率は一昨年並みに回復

(百万円)	2025年3月期 第1四半期(2024年4月～6月)				
	実績	前年同四半期 24/03 1Q(2023年4月～6月)		前四半期 24/03 4Q(2024年1月～3月)	
		実績	YoY	実績	QonQ
売上高	23,059	19,884	16.0%	21,537	7.1%
売上総利益	10,204	5,528	84.6%	9,562	6.7%
販管費	3,519	3,432	2.5%	3,970	△11.4%
営業利益 (営業利益率)	6,684 (29.0%)	2,095 (10.5%)	219.0% (+18.4%)	5,591 (26.0%)	19.5% (+3.0%)
経常利益	7,187	3,938	82.5%	6,152	16.8%
当期純利益	5,306	3,120	70.0%	4,202	26.3%

前年同期比増減

- 売上高は、国内外とも配信権販売、版權事業が好調に稼働し、増収
- 営業利益は、新作映像の製作原価を計上も、収益性の高い配信権販売や版權事業の増収効果に加え、「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上の影響消失により大幅増益



2025年3月期第1四半期 セグメント別内訳

- 映像製作・販売事業は、新作映像に関する製作原価を計上するも、映画「THE FIRST SLAM DUNK」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」の国内配信権販売の好調に加え、「ワンピース」の海外配信権販売が伸長したことから、増収増益
- 著作権事業は、「ワンピース」、「デジモン」シリーズの海外商品化権や、「ドラゴンボール」シリーズの国内ゲーム化権が好調に推移したことから、増収増益
- 商品販売事業は「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に推移するも、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動減等により、減収減益

(百万円)		2024年3月期 第1四半期 実績	2025年3月期 第1四半期 実績	増減率
映像製作・販売事業	売上高	7,283	9,145	25.6%
	セグメント利益	△2,269	2,367	-
著作権事業	売上高	9,793	11,184	14.2%
	セグメント利益	4,899	5,579	13.9%
商品販売事業	売上高	2,401	2,266	△5.6%
	セグメント利益	454	189	△58.3%
その他事業	売上高	475	638	34.1%
	セグメント利益	△21	31	-
連結	売上高	19,884	23,059	16.0%
	営業利益	2,095	6,684	219.0%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2025年3月期第1四半期 セグメント別分析①（映像製作・販売）

(百万円)		24/03. 1Q 実績	25/03. 1Q 実績
売上全体		19,884	23,059
映像製作・販売事業		7,283	9,145
	劇場アニメ	978	60
	テレビアニメ	659	580
	コンテンツ	77	157
	海外映像	3,999	5,352
	その他	1,568	2,994
著作権事業		9,793	11,184
	国内版權	4,122	4,491
	海外版權	5,670	6,693
商品販売事業		2,401	2,266
その他事業		475	638

映像製作・販売事業（↑ 前年同期比25.6%増）

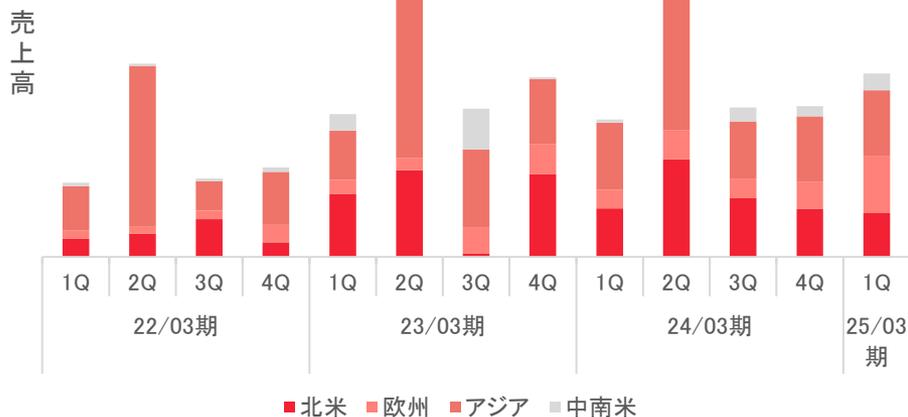
- 「劇場アニメ」は、2023年8月までロングラン上映を行った映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動減により、減収
- 「テレビアニメ」は、前年同期好調に稼働したゲーム音声製作の反動減により、減収
- 「コンテンツ」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」のブルーレイ・DVDが好調に稼働したことから、増収
- 「海外映像」は、前年同期好調に稼働した映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売の反動減があったものの、「ワンピース」の海外配信権販売等が好調だったことから、大幅な増収
- 「その他」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」、映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」をはじめとした、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

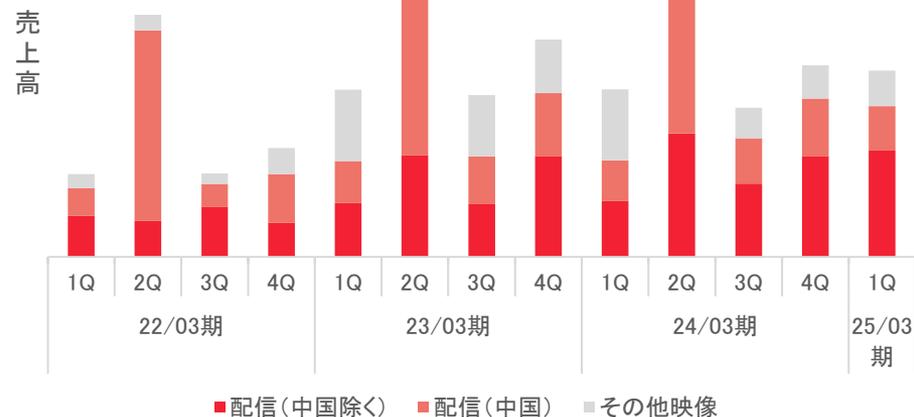
海外映像の状況

- アジアにおいては、前年同期における映画「THE FIRST SLAM DUNK」の上映権販売の反動によりほぼ横ばいも、欧州において、「ワンピース」の配信権販売が好調に推移
- 上映権販売は映画「THE FIRST SLAM DUNK」の反動を受けるも、配信権販売は欧州、アジアにおいて「ワンピース」が好調に推移

海外映像 売上高の推移



事業内訳



映像製作・販売事業_トピックス



「ガールズバンドクライ」

- ・ X(旧Twitter)公式アカウント 13万人
(放送前対比約650%増)
Xトレンド7週連続1位獲得
- ・ 公式YouTubeチャンネル登録者数15万人
(放送前対比約750%増)
- ・ Blu-ray&DVD vol.1 累計出荷数 2.2万本突破



「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」

- ・ 国内興行収入27.8億円
- ・ 4/29 よりAmazon Prime Videoにて見放題配信開始



「THE FIRST SLAM DUNK」

- ・ 6/10よりNetflix独占配信開始
- ・ 8/13より国内の全国劇場にて復活上映開始

2025年3月期第1四半期 セグメント別分析②（著作権・商品・その他）

(百万円)		24/03. 1Q 実績	25/03. 1Q 実績
売上全体		19,884	23,059
映像製作・販売事業		7,283	9,145
	劇場アニメ	978	60
	テレビアニメ	659	580
	コンテンツ	77	157
	海外映像	3,999	5,352
	その他	1,568	2,994
著作権事業		9,793	11,184
	国内著作権	4,122	4,491
	海外著作権	5,670	6,693
商品販売事業		2,401	2,266
その他事業		475	638

著作権事業（↑ 前年同期比14.2%増）

- 「国内著作権」は、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が好調に稼働したことから、増収
- 「海外著作権」は、「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズの商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

商品販売事業（↓ 前年同期比5.6%減）

- 「ワンピース」、「プリキュア」シリーズのショップ事業が好調に稼働したが、前年同期に好調に稼働した映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売の反動減により、減収

その他事業（↑ 前年同期比34.1%増）

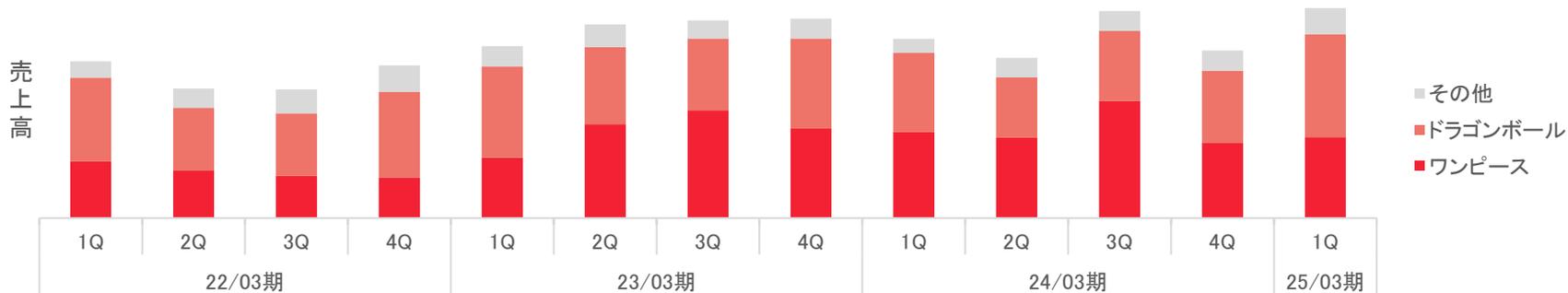
- 「プリキュア」シリーズの催事が好調に稼働したことから、増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

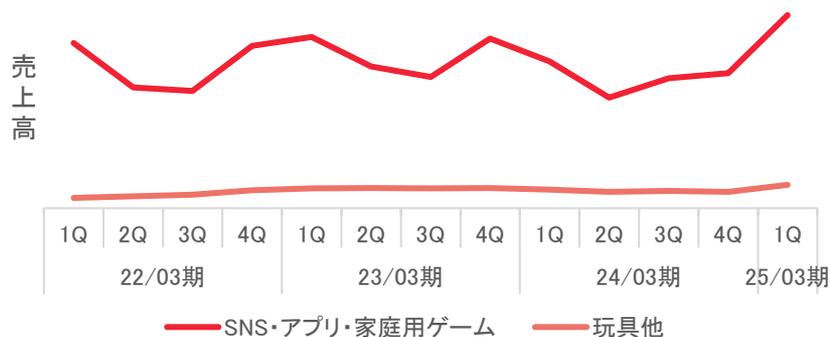
国内版権の状況

- 「ドラゴンボール」シリーズは、ゲーム化権が好調に推移し、第1四半期における過去最高を記録
- 「ワンピース」は、ゲーム化権が前年度ほどの勢いには至らなかったが、商品化権の好調は維持

国内版権売上高の推移



ドラゴンボール国内版権売上高の推移



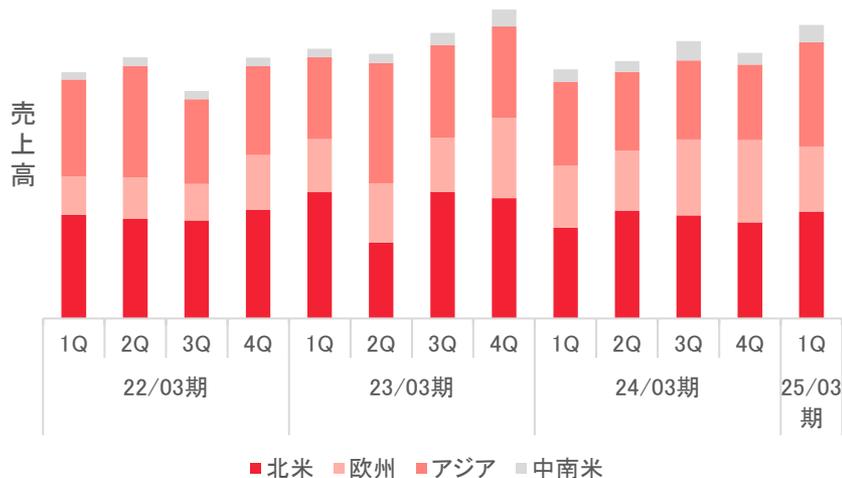
ワンピース 国内版権売上高の推移



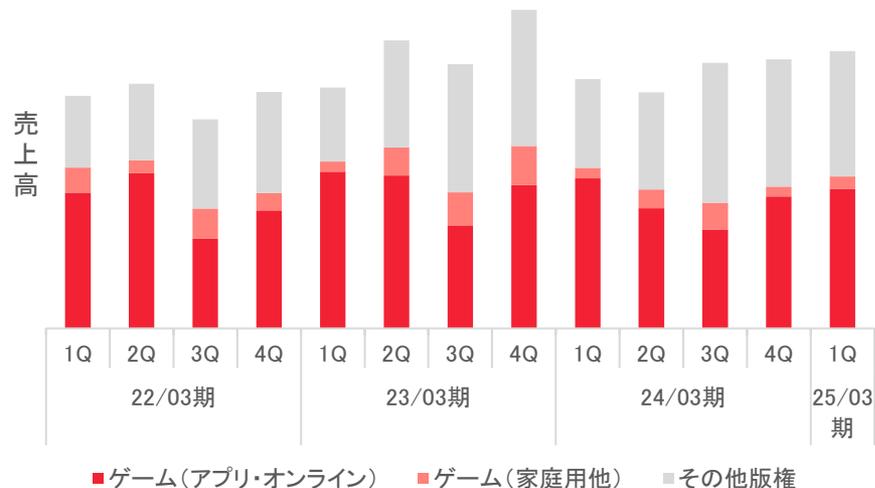
海外版権の状況

- 全地域で増収を果たし、第1四半期における過去最高を記録。アジア、欧州においては、「ワンピース」が好調を維持し、増収。北米においては、「ドラゴンボール」シリーズの商品化権が好調に推移し、増収
- ゲーム化権は「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズがほぼ横ばいに推移するも、商品化権は「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズが好調に推移し、増収

海外版権 売上高の推移



事業内訳



国内版權



「ドラゴンボールZ DOKKAN BATTLE」



「ONE PIECEカードゲーム ブースターパック
二つの伝説【OP-08】」

海外版權



「ドラゴンボール レジェンズ」



「デジモンアドベンチャー
デジヴァイス
-25th COLOR EVOLUTION-」

商品販売



「ONE PIECE 麦わらストア」 (池袋店)



「プリキュア プリティストア」 (大阪本店)

2025年3月期第1四半期 決算総括

- 一昨年に大ヒットした劇場3作品が引続き国内外で好調を維持。加えて、「ゲゲゲの鬼太郎」や、「デジモン」シリーズ等の既存作品の成長や、円安推移も業績を牽引
- 昨年同四半期における「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損影響消失や、収益性の高い配信権販売や著作権事業の好調等により利益率は一昨年並みに回復
- 為替差益を営業外収益に計上も、昨年対比では緩やかな変動を反映し、減少 (百万円)

	23/06実績	24/06 実績	増減	増減率
売上高	19,884	23,059	3,175	16.0%
売上原価	14,355	12,855	△1,500	△10.5%
売上総利益	5,528	10,204	4,675	84.6%
販管費	3,432	3,519	86	2.5%
営業利益	2,095	6,684	4,589	219.0%
営業外収益	1,855	528	△1,326	△71.5%
営業外費用	12	25	13	104.5%
経常利益	3,938	7,187	3,249	82.5%
特別損益	-	△28	△28	-
税引前当期純利益	3,938	7,159	3,221	81.8%
法人税等	1,348	1,519	171	12.7%
法人税等調整額	△531	333	864	-
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	3,120	5,306	2,185	70.0%

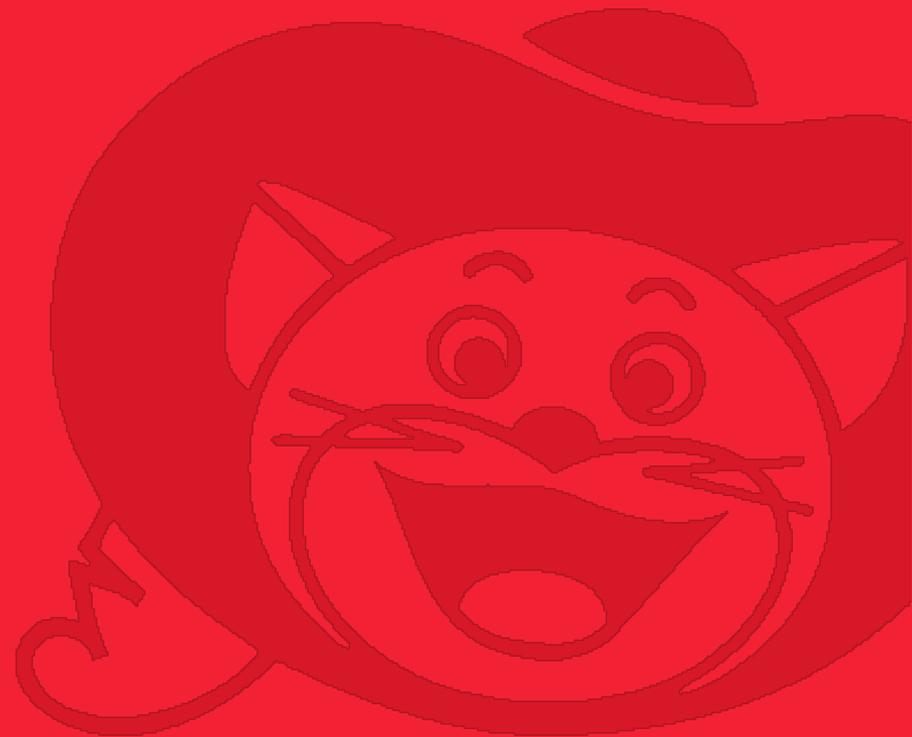
B/Sのダイジェスト

- 仕掛品の減少は、主に新作映像の納品に伴うもの
- 株主資本は期末配当金の支払により減少
- 流動資産のうち、その他項目はデリバティブ債権の評価額上昇を主因に増加

(百万円)

科目	2024/03	2024/06	増減	科目	2024/03	2024/06	増減
現金及び預金	79,007	79,161	153	支払手形・買掛金	20,370	20,560	190
受取手形及び売掛金	24,012	24,862	850	その他	8,360	8,832	471
仕掛品	8,562	8,036	△526	流動負債	28,730	29,393	662
製作品	99	0	△99	固定負債	2,295	2,690	394
その他	8,773	10,144	1,370	負債合計	31,025	32,083	1,057
流動資産	120,455	122,205	1,749	株主資本	121,273	120,235	△1,037
有形固定資産	8,180	8,182	2	その他の包括利益累計 合計額	10,440	12,491	2,051
無形固定資産	1,321	1,301	△19	純資産合計	131,713	132,727	1,013
投資その他の資産	32,782	33,121	338				
固定資産	42,283	42,605	321				
資産合計	162,739	164,810	2,071	負債及び純資産合計	162,739	164,810	2,071

02. 今期の見通し



業績予想に対する進捗状況

- 映像製作・販売事業や著作権事業の好調、並びに円安の進行に後押しされ、高い進捗率を達成
- 足元の事業環境は好調基調であるものの、世界経済並びに為替相場等の不透明な外部環境を背景に期初業績予想は据置き

(百万円)	25/03 第1四半期	25/03 通期予想	進捗率
売上高	23,059	82,000	28.1%
映像製作・販売事業	9,145	30,700	29.8%
劇場アニメ	60	600	10.1%
テレビアニメ	580	3,200	18.2%
コンテンツ	157	400	39.3%
海外映像	5,352	20,500	26.1%
その他	2,994	6,000	49.9%
著作権事業	11,184	40,500	27.6%
国内著作権	4,491	15,800	28.4%
海外著作権	6,693	24,700	27.1%
商品販売事業	2,266	7,800	29.1%
その他事業	638	3,000	21.3%
営業利益	6,684	20,000	33.4%
経常利益	7,187	20,500	35.1%
当期純利益	5,306	15,000	35.4%

映像製作・販売事業

- 海外映像は、「ワンピース」の海外配信が好調に推移し、進捗率は高水準
- 前年度同様、中国向け大口配信権販売は第2四半期以降に計上予定
- その他は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」、映画「鬼太郎 誕生 ゲゲゲの謎」の国内配信権販売の計上により進捗率は高水準

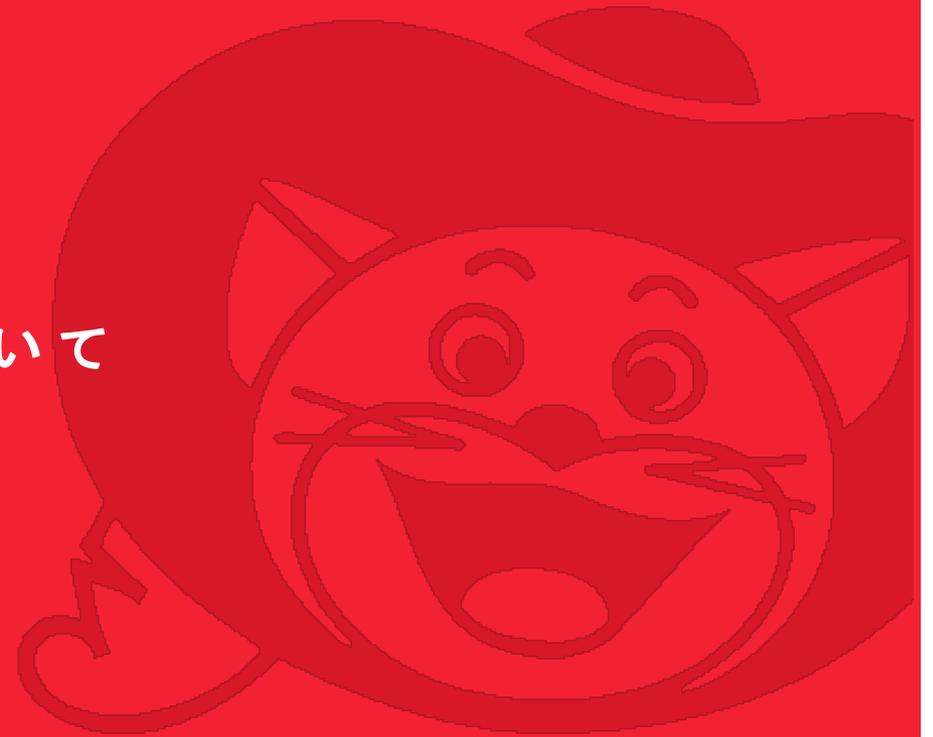
著作権事業

- 前期に引続き「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「デジモン」シリーズの海外商品化権販売が好調を維持しており、進捗率は高水準
- 「ドラゴンボール」シリーズは、今年の10月放送開始予定の「ドラゴンボールDAIMA」による活性化を見込む
- 「ワンピース」は、25周年企画、イベント等による活性化を見込む

商品販売事業

- 「麦わらストア」、「プリキュア プリティストア」等のショップ事業が好調に推移し、進捗率は高水準
- 継続的なインバウンド需要に加え、積極的な新規出店による収益拡大を見込む

03. 今後の事業展望について



中長期の成長に向けた取り組み(作品展開)

既存IPの育成



鳥山明 2024.10
「ドラゴンボールDAIMA」
2024年10月 放送開始



「わんだふるぷりきゅあ！」
2024年2月4日(日)
より放送中



「わんだふるぷりきゅあ！
ざ・むーびー！」
2024年9月13日公開



「魔法つかいプリキュア!!
~MIRAI DAYS~」
2025年1月 放送開始



「科学×冒険サバイバル！」
2024年10月 放送開始

25年3月期公開作品

地産地消型モデル作品



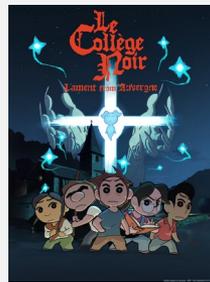
「スパイシーキャンディ」
東映動漫(上海)の初企画
オリジナル音楽アニメ



「MOGMOG PLANET」
東映動漫(上海)出資
短編アニメ作品
2023年10月全世界で展開開始



「花仙子之魔法香対論(原題)」
TVアニメ『花の子ルンルン』のリメイク
2025年に配信開始予定



「Le Collège Noir(原題)」
フランスのスタジオとの共同製作
2023年10月31日現地配信開始



「アサティール2」
サウジアラビアとの
共同制作TVシリーズ
シーズン2制作決定

その他新規作品

ハリウッド型モデル作品



「Hypergalactic」
日米共同合作作品
グローバル市場を見据えた
ファミリー向けアニメーション



「あめだま」
韓国の児童文学作家 ベグ・ヒナ氏原作をアニメ化
ニューヨーク国際子ども映画祭
「短編アニメーション審査委員最優秀賞」受賞



「ガールズバンドクライ」
新作オリジナルアニメ
2024年4月5日(土) 放送開始
(同6月末にて放送終了)



「楽園追放-心のレゾナンス」
劇場オリジナルアニメ
公開時期未定

展開スケジュール

Schedule

25/03期
1Q

- 「ガールズバンドクライ」放送開始 [4/6]
- 映画「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」Amazon Prime国内独占配信開始 [4/21]
- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド ブースターパック 烈火の闘気 [FB02]発売[5/10]
- ONE PIECEカードゲームブースターパック 二つの伝説【OP-08】 発売[5/25]
- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」Netflix独占配信開始 [6/10]
- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド ブースターパック 怒りの咆哮 [FB03]発売予定[8/9]
- TVアニメ放送25th記念イベント「ONE PIECE EMOTION」 [8/12]

25/03期
2Q

- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」復活上映開始予定 [8/13]
- ONE PIECEカードゲームブースターパック新たなる皇帝【OP-09】 発売予定[8/31]
- 映画「わんだふるぷりきゅあ！ざ・むーびー！」公開予定[9/13]
- 「ガールズバンドクライ」トゲナシトゲアリ 2nd ONE-MAN LIVE “凜音の理” [9/13]
- 「科学×冒険サバイバル！」放送開始予定[24年10月]

25/03期
3Q以降

- 「ドラゴンボールDAIMA(ダイマ)」放送開始予定[24年10月]
- 家庭用ゲーム「ドラゴンボール Sparking! ZERO」発売予定 [10/10]
- ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド ブースターパック 限界を超えし者 [FB04]発売予定[11/8]
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」Blu-ray&DVD発売[11/17]

時期未定

- 「魔法つかいプリキュア！！～MIRAI DAYS～」放送開始[1/11]
- 国際合作アニメーション映画「Hypergalactic」公開予定 [時期未定]
- 劇場オリジナルアニメーション映画「楽園追放～心のレゾナンス」公開予定 [時期未定]

■ 映像製作・販売事業 ■ 著作権事業 ■ 商品販売事業 ■ その他事業

Topics

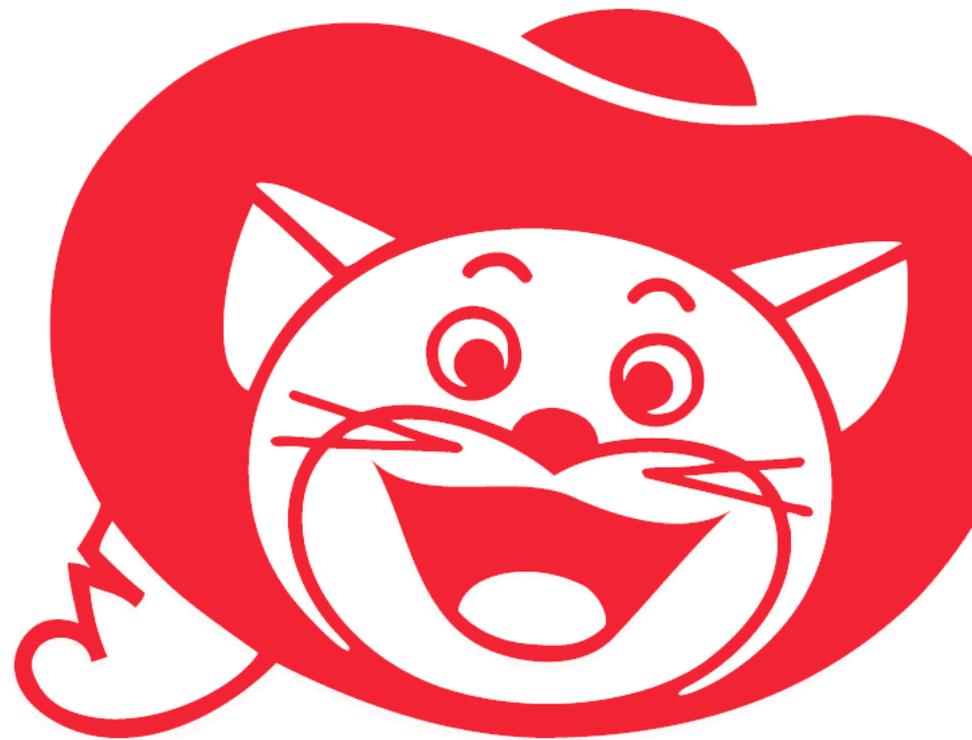
25年3月期第1四半期の映像作品の状況

- 「ガールズバンドクライ」
-Blu-ray 第1巻 初週出荷本数 2.2万本突破
- 「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」
-2024年4月21日 Amazon Prime国内独占配信開始
-2024年11月17日 Blu-ray & DVD発売予定
- 「THE FIRST SLAM DUNK」
-2024年6月10日 Netflix独占配信開始
-2024年8月13日 復活上映開始予定

新作映像展開

- 映画「わんだふるぷりきゅあ！ざ・むーびー！」
-2024年9月13日 公開予定
- 「科学×冒険サバイバル！」
-2024年10月 放送開始予定
- 「ドラゴンボールDAIMA(ダイマ)」
-2024年10月 放送開始予定
- 「魔法つかいプリキュア！！～MIRAI DAYS～」
-2025年1月11日 放送開始予定

TOEI ANIMATION CO.,LTD.



【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

©東映アニメーション ©映画「鬼太郎誕生ゲゲゲの謎」製作委員会 ©I.T.PLANNING,INC. © 2022 THE FIRST SLAM DUNK Film Partners ©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©Bandai Namco Entertainment Inc. ©本郷あきよし・東映アニメーション ©尾田栄一郎/集英社 ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©Bandai Namco Entertainment Inc. ©尾田栄一郎/集英社 ©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©ABC-A・東映アニメーション ©ABC-A・東映アニメーション ©2024 わんだふるぷりきゅあ! ぎ・むーびー! 製作委員会 ©ABC-A・東映アニメーション ©バード・スタジオ/集英社・東映アニメーション ©ABC-A・東映アニメーション ©TAE-TAES-Tencent-Wawayu All Rights Reserved. © MOGMOG PLANET COMMITTEE © 2023 Studio La Cachette-ADN-Toei Animation Co., Ltd. ©Manga Productions ©Spicy Candy Project Committee © Monkey Prince Kingdom Film Partners ©東映アニメーション ©東映アニメーション ©東映アニメーション・ニトロプラス/楽園追放ソサイエティ